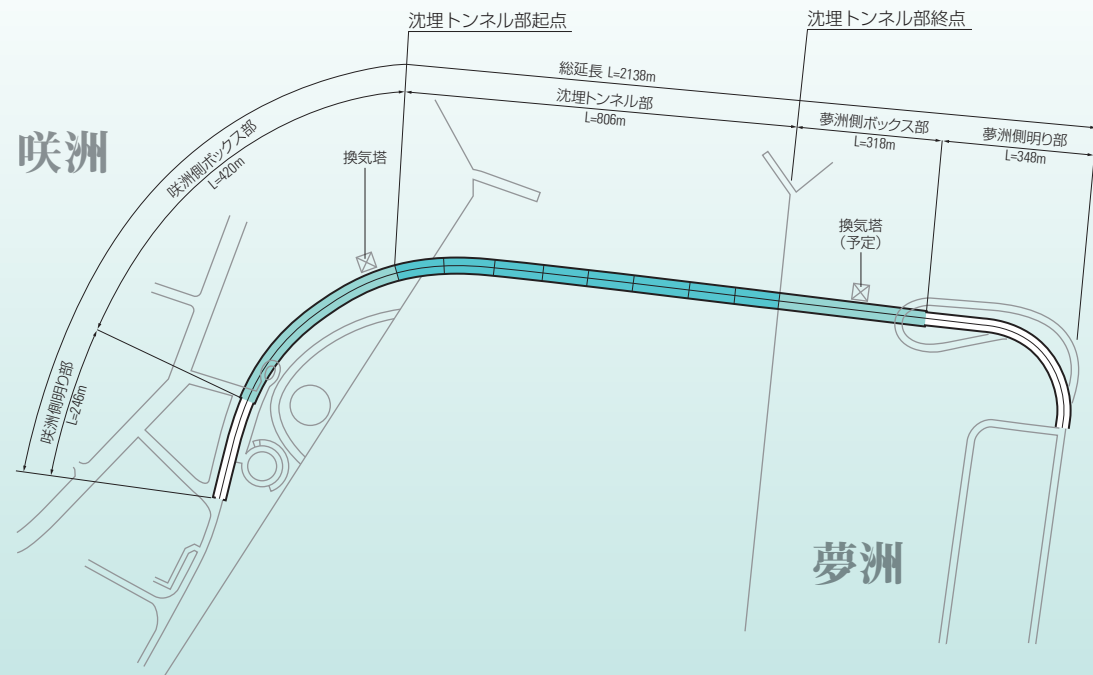
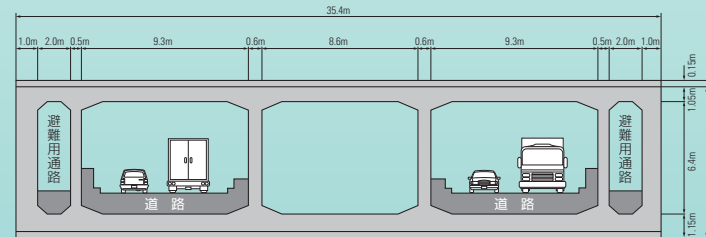
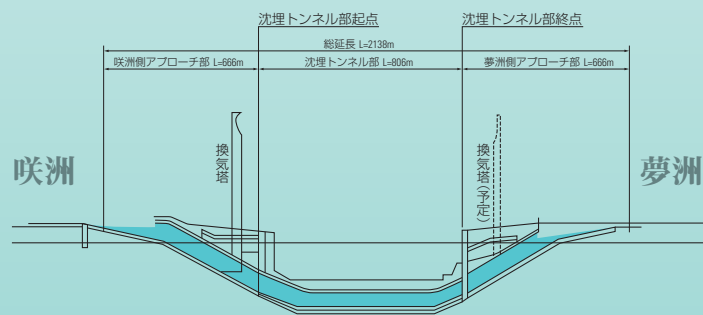


平面図



縦断面図

沈埋トンネル部基本断面図



主要諸元

整備主体・施工	国土交通省近畿地方整備局（港湾直轄事業）
区間	大阪市此花区夢洲東1丁目～住之江区南港北2丁目
延長	約2.1km（うち沈埋トンネル部 約0.8km）
車道・車線	往復分離・片側2車線（幅員3.25m／車線、路肩0.50m）
事業費（道路部）	約1,060億円
開通日	平成21年8月1日
通行料金	無料
通行の規制	歩行者、自転車、軽車両、原動機付自転車、自動二輪車（125cc以下）は、危険防止のため通行できません。 危険物積載車両は、トンネル施設の保全及び交通の安全確保のため、その種類により通行の禁止または制限がされます。



YUIMESAKI TUNNEL
大阪ベイエリアを結ぶ新たなネットワーク

夢咲トンネル



大阪市港湾局

〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目14番16号
Tel.06-6615-7704 ホームページ <http://www.city.osaka.lg.jp/port/>



阪神高速道路株式会社

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4丁目1番3号
Tel.06-6252-8121 ホームページ <http://www.hanshin-exp.co.jp/>

大阪市港湾局
阪神高速道路株式会社

大阪港のさらなる発展に貢献する「夢咲トンネル」

夢咲トンネルは、此花区夢洲地区と住之江区咲洲地区をダイレクトに結び、大阪臨海部の骨格となる幹線道路ネットワークを新たに担う道路です。このトンネルの開通により、スーパー中枢港湾の中核となる夢洲コンテナターミナルへの交通アクセスが飛躍的に向上し、大阪臨海部の物流拠点へのアクセスルートとして、スムーズな交通の実現に寄与することが期待されています。

さらに、咲洲地区・舞洲地区をはじめ、在来臨海部の工場や物流センターなどの利便性が高まるとともに、業務・商業施設やスポーツ・レクリエーション施設においても、市民や各地域から訪れる観光客の交通アクセスが大幅に改善され、大阪臨海部全体の発展に貢献します。



24 時間体制で大動脈の安全・快適を支える「中央監視センター」

夢咲トンネルの開通により、夢洲地区と咲洲地区が、さらには大阪港咲洲トンネルを通じて夢洲地区と港区築港地区が近距離でつながります。夢咲トンネルと大阪港咲洲トンネルを通行する利用者の安全性と快適性を最大限に高め、さらには経済性・効率性を追求する観点から、今回、新たに建設された夢咲トンネル咲洲側換気所内に、2つのトンネルをあわせて監視・制御する「中央監視センター」を整備し、最新の監視システムで24時間トンネルを見守っています。



安心の防災システム「最高レベルのトンネル防災設備」

夢咲トンネルの海底トンネル部は水深およそ20mに位置しており、このような閉鎖された空間での交通事故や火災の発生は、大災害につながる危険性があります。

夢咲トンネルでは、こうした不測の事態に備えるために「トンネル防災設備基準」における最高レベル（トンネル等級AA級）の充実した防災設備と高機能の換気システムを導入しており、誰もが安心して利用できる環境を整えています。

